

# 大谷幼稚園 1月のおたより

## 「成長を支える生活リズム」

園長 たなか たかあき 田中 貴章

新しい年2017年(平成29年)が明けました。遅ればせながら、明けましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。おかげさまで2学期は学級閉鎖をすること無く無事に終了できました。これも保護者さまのご協力があることだと思います。まだまだ寒い日が続く、体調を崩しやすい時期でもありますので引き続きご協力をお願い致します。幼稚園では、いよいよ3学期が始まりました。新年のスタートにあわせまして、私は朝、玄関でお子さま達の出迎えを始めました。(クラス委員さんに背中を押されまして・・・)挨拶より先に飛びついてくるお子さまや、力いっぱい叩くお子さまや、握手せずスルーするお子さまや、毎朝登園してくるお子さま達の様子も様々です。それぞれのお子さまが表現している姿をまずは「受け止めること」から始まり、次に「気持ちを汲み取ること」、そして「変化に気付くこと」が大切だと思っています。また、「おはようございます」「ありがとうございます」「ごめんなさい」「さようなら」などの挨拶は生活リズムをつくる上でとても大切です。朝の一瞬のやり取りですがお子さま一人ひとりと向き合っていきたいと思っています。保護者の皆さまからもお気軽にお声掛けいただけると嬉しいです。どうぞ宜しくお願いします。さて、幼稚園における3学期は年度末のしめくくりの時期でもあります。また、4月から始まる新たな環境の準備期間でもあります。では、具体的に準備とはどんなことでしょうか。まず、はじめに大切になってくることは、毎日の生活リズムを整えることです。①起床時間②朝食時間③登園時間④昼食時間⑤夕食時間⑥就寝時間など1日の生活時間の中で、例外を除き毎日時間を動かさずに、規則正しい生活を年間通して行い、1日の時間を意識することが大切だと思っています。これらの時間感覚や挨拶が定着し、それを毎日繰り返すことでその日の行動の見通しがうまれてきます。その結果、子どもの知・徳・体の成長が促され、安定した心理状態が作られます。3学期のスタートに当たり、お子さま達の成長をしっかりと支える生活リズムを保護者さまと一緒に取り組みお子さまに定着させていき、4月から始まる新たな環境への準備を進めていきたいと思っています。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

